

令和6年度 第2回 蒲郡市民病院特定認定再生医療等委員会

開催日時：令和6年8月20日（火曜日） 17時00分～19時00分

開催場所：蒲郡市民病院ほか（TV会議方式で開催）

出席者：城委員長、各務副委員長、畠副委員長、本田委員、室原委員、脇谷委員、久保委員、鳥山委員、飛田委員、紀ノ岡委員、森委員、伊藤委員、杉島委員、佐藤委員、八代委員、神谷委員、松木委員、杉森委員、金子委員

欠席者：神田委員

（報告）

1【定期報告】

管理No.	16-05ⅡB
再生医療等提供機関	名古屋市立大学病院
再生医療等提供機関管理者	病院長 間瀬 光人
再生医療等の名称	『白斑、改善が困難な瘢痕、難治性皮膚潰瘍に対する培養表皮移植の有効性の検討』（第二種）【研究】
議決不参加	城委員長、畠副委員長、鳥山委員、久保委員、森委員、神谷委員、松木委員 欠席：神田委員
技術専門員	秋田大学大学院医学系研究科 皮膚科・形成外科 教授 河野 通浩（対象疾患）

- 審議及び採決に参加した12名が提出された報告書等の内容から安全性、有効性において特に問題なく、提供に当たって留意すべき事項や改善すべき事項は無いとし、再生医療等の提供の継続については【適】とした。

（報告）

2【定期報告】

管理No.	16-01ⅢA
再生医療等提供機関	名古屋市立大学病院
再生医療等提供機関管理者	病院長 間瀬 光人
再生医療等の名称	『多血小板フィブリン(PRF:Platelet Rich Fibrin)を用いた歯槽骨造成』（第三種）【治療】
議決不参加	城委員長、神谷委員 欠席：神田委員
技術専門委員	順天堂大学 革新的医療技術開発研究センター 准教授 飛田 護邦（対象疾患）

- 審議及び採決に参加した17名が提出された定期報告について特に問題ないとし、再生医療等実施の継続について【適】としたが、「治療」であっても科学的妥当性の評価や今後の治療の参考になるような総括的報告を要望したいという意見となった。

(教育研修)

『認定再生医療等委員会の適切な審査等業務実施のためのガイダンス(手引)』

『再生医療等の安全性の確保等に関する法律および臨床研究法の一部を改正する法律』について

講師：順天堂大学 革新的医療技術開発研究センター 飛田 護邦 先生